はっちアーティスト・イン・レジデンス公募開始_01 令和3年6月吉日

八戸ポータルミュージアム はっち 2021 年度レジデンスアーティスト募集

2011年の開館から10年、『八戸ポータルミュージアムはっち』(以下『はっち』)は、八戸の魅力を観光、歴史、芸術文化、そして市民との活動といったさまざまな視点から発信し、新しい交流と創造の拠点を築くことで中心市街地から八戸市全体の活性化とまちの賑わいを生み出してきました。

『はっち』は、八戸というまちを紹介する常設展示に加え、多目的な表現活動に対応するシアターやギャラリー、食のスタジオ、滞在制作のためのレジデンスなど多彩な機能を備えています。これらを十二分に活かし、開館から公募・招聘、表現ジャンルを問わず総勢 60 名(組)のアーティストを迎えて、「地域とコミュニケーション」をテーマにアーティスト・イン・レジデンス事業を実施してきました。今回、4年ぶりに公募によるアーティスト・イン・レジデンス(AIR)事業を行います。

新型コロナウィルスという先の見えない社会的な不安が続く中ではありますが、『はっち』では、改めてこの機に「地域」、そして新しい「コミュニケーション」のあり方を、アーティストと市民とともに模索したいと考えます。応募アーティストには、制作環境や人との交流、作品の発表様態も変化し続けるなか、難しい状況をともに考え、八戸でしか生まれ得ない作品創造、八戸でしかできないような創作活動を実現していただくことを期待しています。







【これまで『はっち』のアートプロジェクトに参加したアーティスト (一部)】

アサダワタル「八戸の棚 Remix!!!!!!!」/山本耕一郎「八戸のうわさ、まちぐみ」/梅佳代・浅田政志・津藤秀雄「八戸レビュウ」(A) / 山田 珠美・磯島未来「踊りに行くぜ!」/スー・ハイドゥ「デコトラヨイサー!」/斉藤栄治・五十嵐結也「酔っ払いに愛を」/ KOSUGE1-16・大澤未来「はっち流騎馬打毬」/ポーワング「ツール・ド・八戸」/ SAMA・YAMA「ハチノへものがたり」 / 田附勝「魚人」(B) / 大島亜 佐子「はちのへごって『ハマネコ』」/ YORIKO「八戸ロマン時空探検隊」/深澤孝史「スケートアートプロジェクト『堤にもどる』」(C)

【募集概要:詳細は次ページ以降をご覧ください】

- ●期間 2021年8月15日(日)~2022年3月15日(火) ※期間内で最長80日間
- ●応募締切 2021年7月23日(金) ※ 郵送または直接持ち込みにて受付。当日必着
- ●応募数 2名(組)※1組あたり3人程度まで
- ●募集内容 八戸の資源を生かしたアートプログラムや作品(ジャンルは問いません)

はっちが目指す「8つの未来」のテーマを意識したプログラム

●支援内容 制作費: 1人/1グループに対して上限50万円 ※滞在費・交通費別途支援あり

【プレスリリースに関するお問合せ】

八戸ポータルミュージアム はっちAIR 担当 工藤、岩舘、櫛部、伊多波 〒031-0032 青森県八戸市三日町11-1
TEL 0178-22-8228 FAX 0178-22-8808

780 191 hacchi

【2021年度アーティスト・イン・レジデンス公募プログラムについて】

『はっち』のアーティスト・イン・レジデンス・プログラムでは、さまざまな芸術の分野で活躍する新進・若手アーティストを主な対象として、まちと関わりながら住民に発見と感動、交流のきっかけを与えられるようなアート活動を支援しています。アートを含む多分野がクロスする複合施設でのアートプロジェクトとして、大いに八戸のまち・人・生活文化と交わりながら、まちに活力や発見・感動・元気を生み出すことが、『はっち』のレジデンス・プログラムの目的です。

- ●実施期間 2021年8月15日(日)~2022年3月15日(火)
 - ※10/3~10/12、11/17~11/22の期間はレジデンス不可
 - ※期間内で最長80日間
- ●応募締切 2021年7月23日(金) ※ 郵送のみ受付。当日必着
- ●応募数 2名(組)※1組あたり3人程度まで
- ●募集内容 八戸の資源を生かしたアートプログラムや作品(ジャンルは問いません)

はっちが目指す「8つの未来」のテーマを意識したプログラム

: 開館から 10年、まちに賑わいと文化芸術による新たな市民コミュニティを創出したはっちが、これからの 10年を紡ぐために掲げたテーマです。

アートを通じて、これらのテーマと人をつなぎ、アーティストによる創造的な活動が、未来のはっち、そして八戸のこれからを作り出していくことを目指しています。

詳しくはウェブサイトをご覧ください https://hacchi.jp/operation/index.html 回

アーティストと市民との交流で 8 つの未来へアプローチ

- 活動とコミュニティを豊かに
- 2 創造的にチャレンジしよう
- 3 顔の見える経済を大切に
- 4 寛容と共生を価値に
- 5 伝統を未来に受け継ごう
- 6 子育てを楽しもう
- 7 緑を豊かに育もう
- 8 情報を活かそう

●支援内容 詳細は4ページ参照

【応募条件】

- ・美術、映像、音楽、パフォーマンス、文芸、伝統工芸などあらゆる分野で表現活躍をしているアーティストである こと。(ジャンルは問わない)
- ・年齢・性別・国籍は問わないが、日本語で意志の疎通ができること。(申請日時点で 18 歳未満の場合は、応募用紙に保護者の署名捺印が必要。グループに未成年者が含まれる場合も同様)
- ・これまでに日本国内でのレジデンスや類似する活動の経験があること。
- ・制作、生活に係る全てを独力で行うことができること。また、制作や活動の成果を発表し、展示作業及び撤去まで 責任を持って行うことができること。
- ・滞在期間中、市民との交流事業を企画し実施できること。

【プレスリリースに関するお問合せ】

八戸ポータルミュージアム はっち

AIR 担当 工藤、岩舘、櫛部、伊多波 〒031-0032 青森県八戸市三日町11-1 TEL 0178-22-8228 FAX 0178-22-8808 Email hacchi@city.hachinohe.aomori.jp URL https://hacchi.jp



【『はっち』のレジデンスについて】

『はっち』のレジデンスの最大の特徴は、まちの真ん中・中心街に位置し、八戸を語る上で欠かせない地域資源にアクセスしやすいうえ、市民との距離がとても近いことです。ユネスコ無形文化遺産の「八戸三社大祭」を始めとするさまざまな祭礼行事と伝統芸能、港町としての発展から生まれた朝市や横丁文化、少し足を伸ばせば、国内でも珍しい天然芝を有する種差海岸や山里なのに鯨漁の歴史を持つ南郷地区など、多彩な文化資源とそこに生きる市民の姿が見えてきます。









左より:国重要無形民俗文化財「伝統芸能 えんぶり」、国宝「合掌土偶」、館鼻岸壁の朝市、三陸復興国立公園 種差海岸

- ・事業実施期間は、はっちのレジデンスに滞在していただきます。『はっち』のレジデンス施設は、最上階の 5 階にあります。宿泊施設、共同スタジオ、共同キッチン、工作室を同フロアに備えています(42 ㎡/個室。部屋にバス、トイレ付き。共用の洗濯室あり)。
- ・基本的には 1 室のみの貸出です(グループの人数により要相談)。時期によって他のアーティストが別室にレジデンスする場合があります。
- ・制作スタジオ:あり(5階共同スタジオ、工作室、備品工具など。館内にフリー wi-fi あり)
- ・活動のための移動手段・食事などはご自分で確保してください。(貸出自転車あり)
- ・制作の発表には、館内のシアター、ギャラリーなどを使用いただけます。
- ・展示 / 公演スペース:使用スペースについては、参加決定後、アーティストと相談の上決定します。スペース使用後は原状復帰をお願いします。なお、時期を含め希望に添えない場合もございますのでご了承ください。















5 階レジデンスエリアは、バスルーム付きの個室のほか、キッチン、洗濯室など、滞在に必要な諸室、 広い共同スタジオや工作室など、制作に集中できる環境となっています。

【プレスリリースに関するお問合せ】

八戸ポータルミュージアム はっち

AIR 担当 工藤、岩舘、櫛部、伊多波 〒031-0032 青森県八戸市三日町11-1 TEL 0178-22-8228 FAX 0178-22-8808 Email hacchi@city.hachinohe.aomori.jp URL https://hacchi.jp



【支援内容】

- ・制作費:50万円(1人/1グループ)。
- ・交通費 (渡航費用含む): 実費支給(1名/1グループに対して10万円上限)。
- ・滞在費: 1人/1グループに対して1日あたり3,000円支給(最大80日分。24万円上限)。
- ・広報:チラシ制作や HP での告知等、はっちで広報協力を行います。
- ・記録集:なし(はっちのウェブやアーカイブなどに活動記録を掲載します)
- ・その他:他の公的機関からの助成を受けているアーティストの参加も可とします(事前に必ずお知らせください)。 制作費及び滞在費の支給に際して、所得税の源泉徴収をいたしますので予めご了承ください。また、支給時期は原 則として滞在終了後になります。滞在期間中の支払いを希望される場合は事前にご相談ください。事業期間として 定めた期間以外での活動については協議の上決定いたします。

【応募方法】

- ・応募用紙(ウェブサイトからダウンロードできます)に記入し、資料を添付の上、郵送または直接持ち込みにて提出してください。
 - ※資料として、近年の作品写真や活動記録を添付してください。
 - ※提出資料は返却しませんので、ご了承ください。
- ・送付先:〒031-0032 青森県八戸市三日町 11-1 八戸ポータルミュージアム はっち AIR 係

応募締切 2021 年7月 23 日(金) ※ 郵送または直接持ち込みにて受付。当日必着

★応募用紙ダウンロードサイトはこちら

https://hacchi.jp/programs2/air2021/application.html



【選考及び通知】

- ・提出された資料をもとに、選考委員会で決定し、応募者に通知します。(2021年8月上旬予定)
- ・スカイプ等、web 上のサービスを利用した面接の実施や、追加の資料提出、質問に対するご回答を求める場合も ございます。
- ・選考結果に関する質問及び異議申し立てには一切応じられません。

【メディア関係者の方へ】

・本事業をメディア等情報媒体にてご紹介いただける場合は、プレスリリース掲載画像を提供させていただきます。 ご希望がありましたら「プレスリリースに関するお問合せ」までご連絡ください。

【プレスリリースに関するお問合せ】

八戸ポータルミュージアム はっち AIR 担当 工藤、岩舘、櫛部、伊多波 〒031-0032 青森県八戸市三日町11-1 TEL 0178-22-8228 FAX 0178-22-8808 Email hacchi@city.hachinohe.aomori.jp

